

平成 31 年度（令和元年度）事業報告書

特定非営利活動法人スロラニュープロジェクト

1 活動の成果

平成 31 年度は、前年度の活動の継続とさらに前進した活動を行うことができました。2012 年秋にカンボジア王国シェムリアップ州コムルー村に建設したスロラニュー小学校が健全な運営が行われているかなど学校のアフター支援を行いました。又、歯科医による定期的な生徒対象のブラッシング指導及び歯ブラシの支給を実施いたしました。又、新年度には、毎年継続している新入学の子ども達に制服と文具、リュックサックをプレゼントしました。イベントとしましては、第 7 回運動会を行い、子ども達に大変喜ばれました。幼稚部に対しては低年齢化している為、保育材料を提供しお絵かきなどの設定保育を先生に教えるなど内容が広がりました。2～3 年生の生徒に対してわかりやすい算数授業も継続いたしました。

通年、日本の方々に頂いた古着や玩具などを現地の村にお届けする活動は継続しています。今年度は、支援対象の障がい児や村の高齢者には車いすや歩行器をお届けし大変喜ばれました。

大きな活動の進展としましては、カンボジアで一番大きなワットポー小学校への特別支援教育が少しずつ浸透している中、当法人の活動に共感し、現地活動に同行している名古屋の団体から、ワットポー小学校の教師対象に日本において特別支援教育を学ぶ機会を提供しようとの提案を頂きました。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら実施する方向で進める予定です。

又、引き続き孤児院や貧困の村を訪問し知的障がい児の実態調査含め、障がいに対する相談支援や栄養のある食事支援を継続してきました。今年度 2 名の知的障がい児が加わり、13 名の知的障がいの子どもの支援としましては、定期的な訪問支援と、今年度は、現地で障がい児デイサービスを 2 回実施し、障がいの知識がなく一人で悩みを抱えている親同士が会することでお互いの悩みや不安を共感し合うという目的を達成しました。又、母親への支援として「メイクアップ体験」を実施し、ひと時お母様が癒される時間になりました。

さらに、貧困から勉学がままならない 1 名の視覚障がいの青年の奨学資金支援を継続し、弁護士になりたいという夢の実現に向けて頑張っています。3 つ目の活動は、貧困の村に井戸を作る支援を行ってきました。今年度は 8 基完成し村民の方に非常に喜ばれています。4 つ目は、「命の授業」を目的に、孤児院センターの年長児及び、ドントロー中学校・アンコール中学校の学生対象、世界遺産アンコールワット史跡を統括しているアプサラ機構の職員と師範学校への救急救命セミナーを実施しました。

今年度から現地活動に、名古屋の法人職員の研修として同行することになり、さらに活動内容が充実してきました。

2 特定非営利活動に係る事業

(1) スロラニュー小学校アフター支援 第 5 条 ① ②

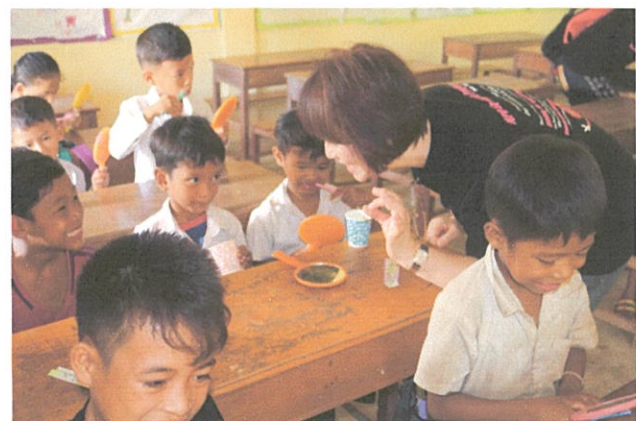
① 会員による現地視察 (2 回 / 4 / 1 ~ 3 / 31)

本校校長との定例会議を実施し、小学校の設備の維持及び生徒の出席率の確認と寄付金として幼稚部の先生の給料の支援を行いました。11 / 1 の開校式に向けて新入学児童 15 名の制服・文具・リ

ュックサックを寄贈しました。又、歯科支援として、歯ブラシの支給とブラッシング指導をスロラニウ小学校生徒とドントロー中学校・アンコール中学校学生対象に実施。同じく中学生対象の救急救命セミナーも実施しました。イベントでは、定例の運動会と優しい数学の授業を1～2年生対象に行いました。

<第1回>*現状確認、幼稚部先生へ支援金、歯科支援、わかりやすい授業

実施時期	平成31年7/19～7/23
実施場所	カンボジア王国シムリアップ州コムルー村 スロラニウ小学校
受益対象者	100人(生徒) 1名(幼稚部先生)



<第2回> *現状確認、幼稚部先生への支援金

*イベント「第7回運動会」「第5回わかりやすい授業」

*歯のブラッシング指導と歯ブラシ寄贈（スロラニユ小学校・ドントロー中学校・アンコール中学校）

*本校ドントロー中学校・アンコール中学校学生対象の救急救命講習会

実施時期	令和2年2/21~2/26
実施場所	カンボジア王国シェムリアップ州コムルー村スロラニユ小学校
受益対象者	100名（スロラニユ生徒） 1名（幼稚部先生） 1名（障害児） 本校ドントロー中学校1年生（55名）



(2) カンボジアの知的障がい者福祉への啓発活動 第5条 ① ③

①現地での知的障がい児の実態調査及び相談支援と支援物資の提供

会員及び現地スタッフにより孤児院や村の知的障がい児の把握と実態調査を行い、孤児院に居住する対象児の安全に過ごせる居場所の清潔保持や、各障がい児の機能訓練を実施し、エンシュア、パン、豆乳・バナナなど栄養食を定期的に支給しました。

<活動1>*状況把握、栄養食提供、お米支給、母親への相談支援、機能訓練他

実施時期	通年
実施場所	カンボジア王国シェムリアップ州
受益対象者	知的・身体障がい児 13名



<活動2>*障害児デイサービス実施

実施時期	平成31年7/21 令和2年2/23
実施場所	カンボジア王国シェムリアップ孤児院センター
受益対象者	知的障がい児 13名 保護者・兄弟 (37名) (延べ100名) 孤児院入所児 (40名) (延べ80名)



(4) ワットボー小学校・師範学校への支援 第5条 ②

実施時期	平成31年7/22、23 令和2年2/22、24、25
実施場所	カンボジア王国シェムリアップ州 ワットボー小学校・師範学校
受益対象者	6370人(ワットボー小学校生徒数) 教師116名 師範学校生徒80名

<活動1> 楽器寄贈 (ピアノカ100個・吹き口100個他)
特別支援教育導入



<活動2> 歯磨き啓発とブラッシング指導

実施時期	平成31年7/22 令和2年2/23
実施場所	カンボジア王国シェムリアップ州 師範学校内小学校
受益対象者	小学1年生 80名



(5) 発展途上国の貧困家庭を対象とした子どもの生命を保護する生活支援事業 第5条 ①

①貧困の村への井戸建設支援

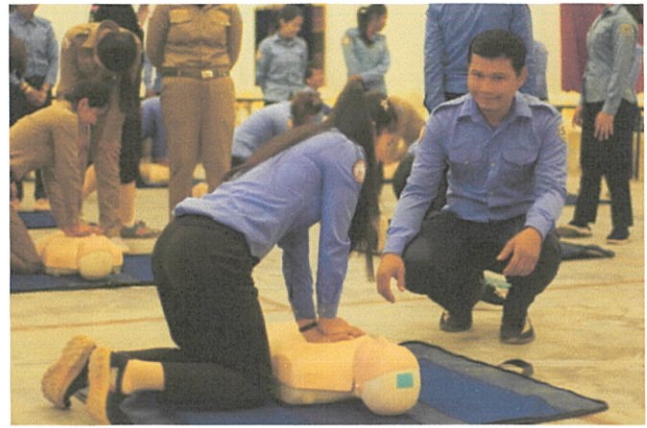
実施時期	通年 今年度 8基設置
実施場所	カンボジア王国シェムリアップ州
受益対象者	村民約 300名



②救急救命セミナー

実施時期	平成 31 年 7/7, 8, 9 令和 2 年 2/20, 21, 22
実施場所	カンボジア王国シェムリアップ孤児院センター、 ドントロー中学校 師範学校生 アプサラ機構 アンコール中学校
受益対象者	孤児院入所児 (20 名) アプサラ機構職員 (100 名) 中学生 (200 名) 師範学校生 (80 名)





③歯科支援（ブラッシング指導・啓発・歯ブラシ寄贈）

実施時期	平成 31 年 7/20～23 令和 2 年 2/22～25
実施場所	カンボジア王国シェムリアップ州コムルー村他
受益対象者	障がい児(13名) 村民(40名) 孤児院入所児(40名)



(6) ホームページやイベント等を通じて発展途上国の現状等を紹介する啓発事業 第5条 ⑥

ホームページやFACEBOOK・広報誌を通して、カンボジアの現状を配信する事により、人々に対し発展途上国の現状の啓蒙・啓発を行ました。又、イベントを実施し当団体の活動を紹介しました。新たに、「福祉の原点を知る」という目的で講演会を1回、バザー2回実施しました。

<講演会>

平成 31 年 9/14 明石本松寺

<啓発バザー>

平成 31 年 7/27 ミニフェスタ 9/14 本松寺

<広報誌>

年 2 回発送

3 事業実施体制

(1) 会員

① 正会員 21名 ②賛助会員 31名

(2) 寄付者

① 個人 49名 ②団体 10団体

(3) 会議に関する事項

① 通常総会

開催日 平成31年5月25日(土) 16:00 ~ 17:00

場所 ズーム会議実施

出席者 17名(内表決委任者4名) *正会員総数 21名

議事内容 平成31年度 事業報告、決算報告の承認
令和2年度 事業計画、活動予算の承認
令和2年度 役員選出の承認

② 理事会

開催日 令和2年6月20日(土) 14:00 ~ 15:00

場所 ネットワーク長田他ズーム会議実施

場所 ズーム会議実施

出席者 理事5名 監事1名

議事内容 平成31年度 事業報告、決算報告
令和2年度 事業計画、活動予算 理事再任

③ 定例会

開催日 平成31年7月7日(日) 平成31年9月1日(日)
平成31年10月26日(土) 平成31年12月21日(土)
令和2年2月1日(土)

場所 事業所 ネットワーク長田「さくら」

出席者 正会員 賛助会員 協力者

法人名： 特定非営利活動法人 スロラニユ プロジェクト

活動計算書

平成31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	538,000		
賛助会員受取会費	135,000	673,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	1,088,675	1,088,675	
3. 事業収益			
自主事業収益	0		
受託事業収益	0	0	
4. その他収益			
受取利息	0		
為替差益	0		
雑収益	0	0	
経常収益計			1,761,675
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
臨時雇賃金	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
支援費	1,492,733		
荷造運賃	38,200		
広告宣伝費	11,556		
印刷製本費	0		
旅費交通費	1,100		
通信費	24,108		
消耗品費	13,748		
支払手数料	18,035		
支払報酬料	264,960		
雑費	0		
その他経費計	1,864,440		
事業費計		1,864,440	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	0		
地代家賃	0		
減価償却費	0		
支払手数料	0		
雑費	0		
その他経費計	0		
管理費計		0	
経常費用計			1,864,440
当期正味財産増減額			△ 102,765
前期繰越正味財産額			9,703
次期繰越正味財産額			△ 93,062

法人名： 特定非営利活動法人 スロラニユ プロジェクト

貸借対照表

令和2年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	410,364		
前払費用	0		
未収入金	6,000		
流動資産合計		416,364	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
器具及び備品	0		
有形固定資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			416,364
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	485,426		
未払金	0		
前受金	24,000		
流動負債合計		509,426	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			509,426
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		9,703	
当期正味財産増減額		△ 102,765	
正味財産合計			△ 93,062
負債及び正味財産合計			416,364

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
短期借入金	485,426	485,426
	485,426	485,426

法人名： 特定非営利活動法人 スロラニュー プロジェクト

財産目録

令和2年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
みなと銀行	268,366		
ゆうちょ銀行	12,297		
新生銀行	768		
ジャパンネット銀行	128,933		
前払費用	0		
未収入金			
未収正会員会費	6,000		
未収賛助会員会費	0		
		416,364	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
器具及び備品			
パソコン1台	評価せず		
プリンター1台	評価せず		
固定資産合計		0	
資産合計			416,364
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	485,426		
未払金	0		
前受金 (前受正会員会費)	24,000		
流動負債合計		509,426	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			509,426
正味財産			△ 93,062